令和７年度　第３回赤門スクール実施報告

趣　旨	飯田下伊那の歴史、文化、自然をテーマに講演会を開催することにより、地域の財産への関心を高める。
日　時	令和７年　10月３日（金）
会　場	飯田合同庁舎　３階　講堂
内　容	講演 演題　「若き日の椋鳩十～処女詩集『駿馬』を分析する～」 講師　菅沼　利光　氏（元椋鳩十記念館　館長）
参加者	51名





「若き日の椋鳩十～処女詩集『駿馬』を分析する～」

第3回赤門スクールは、元椋鳩十記念館長の菅沼利光さんに、ご自身の研究に基づいて講演していただきました。

以下、参加者の感想の一部を紹介します。

〇短歌を始めています。大変役立つことが多く、椋鳩十先生の現代的感覚で作ってみたいと強く思いました。

〇文学詩集に触れることがないので、久しぶりに新鮮な気持ちになりました。この時代の世代に触れ、現在との違いを知りたいと感じました。

〇椋鳩十の児童文学は読んだことがありましたが、詩集は初めてでした。初期の詩集を紹介して下さって若き日の椋鳩十の表現が今までのイメージと違っていてとても興味深かったです。

郷土にゆかりのある作家について新たな気付きを得たり、親しみを抱いたりする機会になりました。

（南信教育事務所飯田事務所）